

(7) 下線部㉓について、右の写真は、マルタ会談がおこなわれた1989年に「冷戦の象徴」とされていた()が、民衆の手によってこわされた後の様子です。()は現在のドイツの首都にあり、冷戦中はこの都市を東西に分けていました。()に共通してあてはまることばを答えなさい。



(8) 下線部㉔について、冷戦終結後におこった戦争・紛争としてまちがっているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 湾岸戦争 イ イラク戦争 ウ 第四次中東戦争 エ ユーゴスラビア紛争

(9) 下線部㉕について、ロシアのウクライナ侵攻をめぐる日本の動きについて説明した次のア～エのうち、内容がまちがっているものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア アメリカ合衆国などの国々と連携して、ロシアに対し強い経済制裁をおこなった。

イ 開戦後間もなくウクライナに送られたアメリカ軍を支援するため、自衛隊を派遣した。

ウ 戦火を逃れてウクライナから避難してきた人々を受け入れ、生活の支援をおこなった。

エ 国会において、ウクライナのゼレンスキー大統領のオンライン演説を実現した。

(10) 下線部㉖について、日本はG7(主要7か国)の一員であり、この代表が集まるサミット(主要国首脳会議)でも、ロシアのウクライナ侵攻をめぐる問題が話し合われました。日本以外のG7の構成国としてまちがっているものを、次のア～クから2つ選び、記号で答えなさい。

ア アメリカ合衆国 イ イギリス ウ イタリア エ フランス

オ オーストラリア カ カナダ キ ドイツ ク 中華人民共和国

アタックテスト

社会

小学6年

2022年度
総合第9回
志望校判定

注意

1. 問題は①から⑤までで、11ページにわたって印刷してあります。
2. 検査時間は30分です。
3. 印刷のはっきりしないところは、手をあげて係の先生に聞きなさい。
4. 答えはすべて解答用紙に記入し、解答用紙だけを提出しなさい。
5. 答えは、解答欄からはみ出さないように書きなさい。
6. 解答用紙を機械で読み取って採点するので、はっきりこく書きなさい(HB以上がのぞましい)。
7. 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
8. 氏名を、解答用紙の決められたところに記入しなさい。
9. 性別は、解答用紙の決められたところをぬりなさい。
10. バーコードを、解答用紙の決められたところに貼りなさい。
11. 四隅のマーカー「■」や「バーコード」、「QRコード」等をよごさないよう注意しなさい。

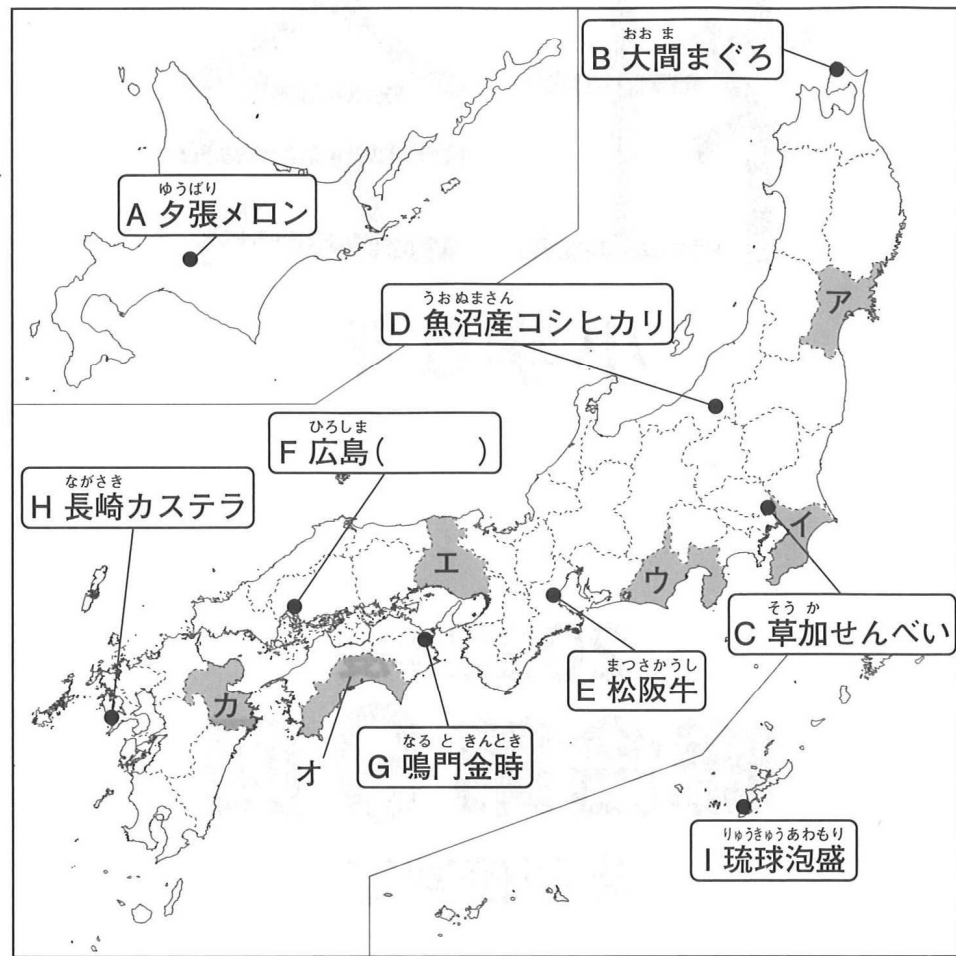
小
6

テスト運営者および受験生保護者各位

受験生が書かれた氏名等の個人情報は、成績処理のみで使用します。
成績処理での使用を了解いただいた上で、記名、答案の提出がなされたこととさせていただきます。

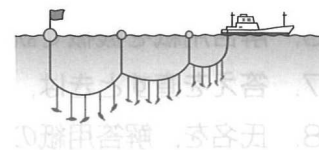
※無断転載を禁じます

1 現在、日本各地ではそれぞれの地域の名産を「地域ブランド」として、農水産業の活性化をはかっています。次の地図にしめした日本各地の「地域ブランド」食品について、あとの問いに答えなさい。



- (1) 地図中A「夕張メロン」について、これの生産がさかんな夕張市は、かつては別の産業で栄えていました。この産業の説明として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 日本で初めてつくられた掘り込み式の港の周辺で、製紙業や化学工業がさかんだった。
 - イ この地域で最大の鉄鋼工場があり、「鉄のまち」として全国的に知られていた。
 - ウ 日本有数の石炭の産出量をほこる炭鉱があり、そこで働く人々やその家族が暮らしていた。
 - エ 十勝平野で生産されるてんさい(ビート)を原料とする製糖業で栄えていた。

- (2) 地図中B「大間まぐろ」について、大間町では、日中は一本づり、夜間は()漁法によってまぐろ漁がおこなわれています。右の図にしめされた、()にあてはまる漁法の名前を答えなさい。



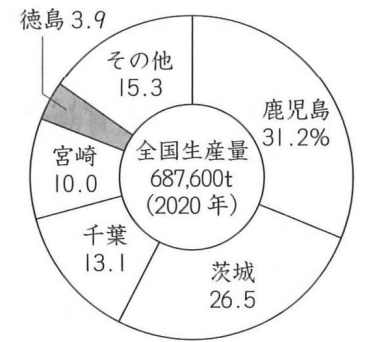
- (3) 地図中C「草加せんべい」について、これの生産がおこなわれている草加市は、夜間の人口にくらべて昼間の人口が少なくなっており、夜間人口に対する昼間人口の割合はおおよそ85%となっています(2015年)。なぜ草加市では昼間人口が少ないのですか。かんたんに説明しなさい。

- (4) 地図中D「魚沼産コシヒカリ」について、これの生産がおこなわれている地域では、山脈を越えて吹く風が、山を越えたあとに乾燥した高温の風となって吹き降ろす現象がおこると、稲の生育に影響が出るため、各農家は気象情報に十分な注意をはらっています。このような高温の風が吹き降ろす現象を何といいますか。解答らんにあてはまるように答えなさい。

- (5) 地図中E「松阪牛」について、これの生産がおこなわれている都道府県について説明した次のア～エのうち、内容がまちがっているものを1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 都道府県庁所在地の津市は、この都道府県で最も人口の多い都市である。
 - イ 中東部にある志摩半島は、入り組んだりアス海岸で、真珠の養殖で知られている。
 - ウ 伊勢市にある伊勢神宮は、古くから多くの参拝客を集める神社である。
 - エ 「松阪牛」で知られる松阪市は、江戸時代に国学を大成した本居宣長の出身地である。

- (6) 地図中F「広島()」について、()にあてはまる水産物は、広島県が全国一の生産量(2020年)をほこっているものです。()にあてはまる水産物の名前を答えなさい。

- (7) 地図中G「鳴門金時」について、これはある農産物の徳島県におけるブランド名です。右のグラフは、この農産物の県別生産量割合をしめています。徳島県が全国5位の生産量となっている、この農産物の名前を答えなさい。



(2022年版「日本のすがた」)

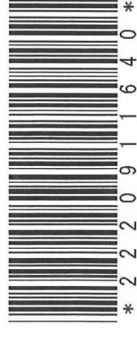
- (8) 地図中H「長崎カステラ」について、これが名産となっている長崎県について説明した次のア～エのうち、内容がまちがっているものを1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 島が多く、海岸線も入り組んでいるため、海岸線の長さは全国上位となっている。
 - イ 農業がさかんで、じゃがいもやびわの生産量は全国有数のものとなっている。
 - ウ 江戸時代の末にアメリカ合衆国と結ばれた日米和親条約で開港地となった港がある。
 - エ 「明治日本の産業革命遺産」として、世界文化遺産に登録されている造船所がある。

- (9) 地図中I「琉球泡盛」は米を原料とする酒です。泡盛に使われる米はタイ米ですが、近年では、地元のを地元で使う()の考えから、地元でとれる米を利用する動きが見られます。()にあてはまることばを、漢字4字で答えなさい。

- (10) A～Iのほかにも、「地域ブランド」となっている食品は各地にあります。次にあげた食品が「地域ブランド」となっている都道府県を、左ページの地図中のア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

せき 関さば・関あじ(魚) しろした 城下かれい(魚) うまみだけ(干しいたけ)

アタックテスト 総合第9回 小6 社会 志望校判定 解答用紙



* 2 2 2 0 9 1 1 6 4 0 *

1 2点×10 (20点)

(1)	(2)	(3)	3
1	2	(4)	(5)
(4)	(5)	(6)	(7)
現象	4	5	6
(8)	(9)	(10)	7
8	9	10	10

2 2点×10 (20点)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
11	12	13	14	15
(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
16	17	18	19	20

3 2点×10 (20点)

(1)	(2)	(3)	24
A	B	C	D
(4)	(5)	(6)	(7)
25	26	27	28
(9)	30	29	23
(1)	(2)	(3)	(4)
①	②	22	21
(8)	(7)	(6)	(5)

4 2点×10 (20点)

(1)	(2)	(3)	(4)	34
31	32	33	35	36
(5)	(6)	(7)	37	38
(8)	(9)	40	39	41
①	②	42	43	44
(4)順不同・完答)	(3)	(4)	(5)	(6)

5 2点×10 (20点)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
41	42	43	44	45
(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
46	47	48	49	50

(10)順不同・完答)

※この枠内に
バーコードシールを貼ってください。

塾名
教室名

性別
男 女

氏名

総得点

社 会

【解答】

- ① (1) ウ (2) はえなわ (3) (例) 昼間は東京に通勤・通学する人が多いから。 (4) フェーン (5) ア (6) かき (7) さつまいも(かんしょ) (8) ウ (9) 地産地消(漢字のみ正答) (10) カ
- ② (1) 魏(漢字のみ正答) (2) ア (3) 菅原道真(漢字のみ正答) (4) イ (5) 北条時宗(漢字のみ正答) (6) エ (7) ウ (8) エ (9) イ (10) ア
- ③ (1) A 6 B 12 C 1 D 9 (算用数字のみ正答) (2) ① イ ② オ (3) いわし (4) ア (5) くじら (6) ウ (7) エ (8) かわら(ひらがなのみ正答) (9) 食品ロス(フードロス) (5字以内のことばのみ正答) (4) (1) メディア(マスメディア)(カタカナのみ正答) (2) ア (3) ウ (4) (電気)洗濯機・(電気)冷蔵庫 (5) (例) 動画内の広告によって収入を得ているから。 (6) ウ (7) イ (8) ① ウ ② SNS(アルファベットのみ正答) (9) エ
- ⑤ (1) エ (2) NATO(アルファベットのみ正答) (3) ウ (4) ア (5) ウ (6) キューバ (7) ベルリンの壁 (8) ウ (9) イ (10) オ・ク

【配点】

①	2点×10	20点
②	2点×10	20点
③	2点×10	20点
	(1)完答	
④	2点×10	20点
	(4)順不同・完答	
⑤	2点×10	20点
	(10)順不同・完答	

【解説】

- ① (1) アは苫小牧市、イは室蘭市、エは帯広市の説明です。 (3) 草加市は、東京のベッドタウンとなっています。 (5) ア 三重県は、県庁所在地の津市よりも、四日市市の方が人口が多くなっています(2021年)。 (8) ウ 「日米和親条約」ではなく「日米修好通商条約」です。 (10) 問題であげられた食品は、大分県の地域ブランドです。地図中のアは宮城県、イは千葉県、ウは静岡県、エは兵庫県、オは高知県です。
- ② (2) 遣隋使を派遣したのは、聖徳太子(厩戸皇子)です。 イ 聖徳太子は、関白にはなっていません。 ウ 「冠位十二階」ではなく「十七条の憲法」です。 エ 聖武天皇の説明です。 (4) アは東京港、ウは名古屋港、エは成田国際空港の輸出入品です(2020年)。 (6) ア～ウは、日明貿易の輸出品です。 (7) ア 甲午農民戦争は、朝鮮でおこりました。 イ 日本海海戦は、日露戦争中のできごとです。 エ 日本が山東半島を獲得したのは、第一次世界大戦後です。 (8) ア 「南京」ではなく「北京」です。 イ 太平洋戦争の説明です。 ウ 第一次世界大戦の説明です。 (9) アは日韓基本条約・沖縄返還、ウは日中平和友好条約、エは日ソ共同宣言・国連加盟の時の内閣総理大臣です。 (10) イ 日中間には、平和条約が結ばれています。 ウ 小麦は、アメリカ合衆国から多く輸入しています。 エ 日中間の貿易は、日本が赤字となっています。
- ③ (1) A 人ぶんの回収によって衛生が保たれました。 B 紙や木を使った人々が責任をもって使用後のごみも活用していました。 C さまざまな回収業・リサイクル業ができる

ことで、多くの人々が働き、収入を得ることができました。

D 流行のファッションが生まれることにより、衣類の原料・製品の生産や販売などさまざまな産業が発展することにつながりました。

(2) アは目標の3、ウは目標の10、エは目標の15、カは目標の17です。

(4) イ エコマークやグリーンマークは、分別マークではなく、商品などの環境情報を消費者に伝える「環境ラベル」です。

ウ 「リユース」ではなく「リデュース」です。

エ 近年、ごみの総量は減少傾向にあります。

(6) ア 印刷された浮世絵は安価であったため、庶民の間に広まりました。

イ 「5代将軍徳川綱吉」ではなく「11代将軍徳川家斉」です。

エ 「歌川広重」ではなく「葛飾北斎」です。

(7) アは液化天然ガス(2021年)、イは鉄鉱石(2020年)、ウは牛肉(2020年)の輸入先です(輸入量順)。

④ (2) イ インドの人々の多くは、ヒन्दゥー教を信仰しています。

ウ イスラム教の説明です。

エ マチュ・ピチュはペルーの世界文化遺産です。

(3) 日本でラジオ放送が始まったのは、大正時代末の1925年です。

(6) ア 「10円切手」ではなく「1円切手」です。

イ はがきが63円、手紙(25g以内)が84円です。

エ 郵便事業は、かつては国の事業でしたが、現在は民営化されています。

(7) アは1885年、ウは1894年、エは1902年のできごとです。

(9) ア 日本のインターネット普及率は、80%をこえています(2020年)。

イ 個人に対する誹謗中傷をおこなうと、罪に問われることがあります。

ウ 「情報公開法」ではなく「個人情報保護法」です。

⑤ (1) ア 日独伊三国同盟が結ばれたのは、第二次世界大戦が始まった後です。

イ 「ポルトガル」ではなく「ポーランド」で

す。

ウ 第一次世界大戦の説明です。

(3) ア 国連安全保障理事会の常任理事国(米・ロ・中・英・仏)のほかにも、インドやパキスタン・北朝鮮が核兵器を保有していることを宣言しています。

イ 世界で最も多くの核実験をおこなったのは、アメリカ合衆国です。

エ 日本は核兵器禁止条約に参加していません。

(4) イ 朝鮮戦争中、日本では特需景気がおこりました。

ウ 「北緯40度」ではなく「北緯38度」です。

エ 両国が建国されたのは、朝鮮戦争の前です。

(5) ア・イは外務大臣などをつとめた政治家、エはタレント活動のかたわら、ユニセフの親善大使をつとめる人物です。

(8) ウは、1970年代におこった戦争です。

(9) イ アメリカ軍・自衛隊ともにウクライナには派遣されていません。

【写真】

アフロ/ユニフォトプレス/共同通信社(順不同)

【SDGs ロゴ】

<https://www.un.org/sustainabledevelopment/>
The content of this publication has not been approved by the United Nations and does not reflect the views of the United Nations or its officials or Member States.